

平成30年7月20日

登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 ^{さと}藤 ^{まこと}信）は、平成30年7月20日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに209件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、11,981件となる予定です。

1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	209件 33都府県71市町村(区)	11,981件 47都道府県925市町村(区)

○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	29	76	44	60	209
累 計	2,126	3,827	2,467	3,561	11,981

○種 別

	産 業			交通	官公庁舎	学校	生活関連	文化福祉	住宅	宗教	治山治水	他	計
	1次	2次	3次										
新 規	0	19	20	3	2	2	5	4	122	32	0	0	209
累 計	113	1,213	1,523	492	219	373	335	342	5,404	1,693	195	79	11,981

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	171	5	33	209
累 計	9,449	621	1,911	11,981

2. 主な事例

① 落ち着いた^{たたず}佇^{ついで}まいをみせる文豪^{すみか}の終^{ついで}の住^{すみか}処^{すみか} 旧武者小路実篤邸主屋 東京都調布市

小説家や画家など多彩な顔をもつ武者小路実篤が昭和 30 年に建築し、晩年を過ごした自邸。武蔵野段丘崖線^{がいせん}上の中腹に建つ木造平屋建てで、山側の北面に玄関、谷側の南面に居室を設けるシンプルな構成とする。外観は防災性を考慮したモルタル大壁で重厚に仕上げつつ、内部は流^{りゅうこう}行^すの新^き興^や数^{しょう}寄^{しや}屋^{しや}風^{しや}で瀟^{しょう}洒^{しや}にまとめる。戦後の和風住宅の好例を示す建物。



提供者：調布市教育委員会

② 巨大な外観を合理的なデザインでまとめたオフィスビル 富山電気ビルディング本館ほか 富山県富山市

富山駅と市街地中心部を結ぶ幹線道路沿いにある鉄筋コンクリート造五階建てのビル。昭和 11 年建築の本館は柱^{はしら}形^{がた}を細かいピッチで並べて垂直性を強調した外観で、中央部を高くして大きなバルコニーをつくり出し、両端に丸窓^{まるまど}を設けるなどアクセントをつけている。近代富山の発展を象徴する、県内初の本格的な複合オフィスビル。



③ 多くの著名人に愛された、軽井沢を代表するクラシックホテル 万平ホテルアルプス館 長野県北佐久郡軽井沢町

旧軽井沢別荘地の中心部に建つ老舗^{しにせ}ホテルの本館。昭和 11 年建築の木造三階建てで、切妻^{きりつま}造り妻入りの大屋根を左右に並べた正面は、ヨーロッパ中世の町家風に上階の一部を出桁^{だしげた}でせり出して異国情緒を表しつつ、本棟造り風の細部など要所に和風の表現を加味する。山岳リゾートに相応しい独創的なデザインのホテル建築。



④名古屋財界きっての富豪が暮らした、数寄を凝らした上質な邸宅
為三郎記念館為春亭ほか 愛知県名古屋市

名古屋駅と東山動植物園を結ぶ丘陵地の覚王山地区に建つ実業家・古川為三郎の旧別邸。昭和初期の建築で、中心施設の為春亭は庭園に張り出す変化に富んだ外観をもち、座敷や茶室は、数寄屋を基調にした風流な装飾でまとめる。敷地内には、国宝「如庵」を写した知足庵などの附属施設も残り、戦前の実業家の暮らしぶりを今によく伝える。



⑤地域の守り神をまつる、豊かな地方的特色をもつ神社
蚊屋島神社本殿ほか 鳥取県西伯郡日吉津村

日野川下流の箕蚊屋平野に鎮座する地域の産土神をまつる神社。明治元年建立の本殿は前室付き流造りと共通する平面としながら、外観を出雲地方にみられる大社造り風にした独特の形式をもつ。本殿の正面には、表構えを豊かな彫刻で飾る天保4年建立の幣殿及び拝殿が接続し、華麗な社殿を形成している。



提供者：日吉津村教育委員会

⑥渦潮の名所をまたぐ壮大かつ優美なデザインのアーチ橋
西海橋 長崎県佐世保市、西海市

西彼杵半島北端の針尾瀬戸にかかる国道202号の道路橋で、上路式ブレースドリブアーチを主体とする鋼鉄製の橋である。トラスのアーチ本体は、脚部に向けて開く形状の断面とし、現代的な軽快さと古典的な安定感をあわせもつ。昭和30年の建設時には東洋一の支間長を誇った、我が国の高度な橋梁技術を示す大規模鋼橋。



<担当> 文化庁文化財部参事官（建造物担当）

参事官 豊城浩行 （内線 2790）

参事官補佐 濱田泰栄 （内線 2791）

登録部門 金井健，小沼景子，大島典子（内線 2797）

登録係長 栗田直人 （内線 2738）

電話：03-5253-4111（代表） 03-6734-2792（夜間直通）

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準	
1	今野(いまの)商店店蔵	秋田県横手市	T15／S47頃増築, H28改修	雄物川(おものがわ)沿いの大森町(おおもりまち)にある雑貨商。店蔵は街路に北面して建つ土蔵造り二階建ての建物で、一階正面を石造風に丁寧に仕上げる。土蔵は店蔵背面に接し、街路に東面して建つ切妻(きりづま)造り二階建ての建物で、正面は白漆喰(しろじっくい)塗りを基調にしつつ、破風と円弧状の窓庇(まどびさし)を黒漆喰(くろじっくい)塗りにして表構えを引き締める。町中心部の角地にあって歴史的景観の核をなしている。	建築物	産業3次	1
	今野商店土蔵		M43／T15・S47頃改修		建築物	産業3次	1
2	東北聖書バプテスト十文字教会	秋田県横手市	S24／S51頃改修	十文字町(じゅうもんじまち)中心部に建つ、切妻造りの大屋根や大棟(おおむね)上の鐘塔(しょうとう)が特徴のプロテスタント教会で、地域のランドマークとして親しまれる。設計はヴォーリズ建築事務所。	建築物	宗教	1
3	旧小池薬局恵比寿屋本店	山形県鶴岡市	S9	市中心部の銀座通りに建つオフィスビル。正面一階を石造風、二階以上をタイル張りとし、コーニス中央にメダイオンを飾る。県内における初期鉄筋コンクリート造ビルの好例を示す。	建築物	産業3次	2
4	末廣酒造嘉永蔵(かえいぐら)主屋	福島県会津若松市	M42／T11増築	若松城下の旧町人地にある嘉永(かえい)3年(1850)創業の造り酒屋。主屋は東と北を街路に面する敷地東北隅に東面して建つ。切妻造り三階建ての居宅と東に接続する寄棟(よせむね)造り二階建ての事務所からなり、事務所二階に三十六畳の大広間を設ける大型の店舗兼住宅である。主屋事務所の南側には新蔵と壱号蔵が並び建ち、風格ある表構えを形成する。主屋居宅後方の敷地北側面に三号蔵と四号蔵、敷地背面に五号蔵が並び建ち、伝統的な酒造施設を構成する。壱号蔵と三号蔵はもと仕込蔵(しこみぐら)、四号蔵はもと米蔵で、五号蔵は現役の貯蔵庫に使われている。敷地後方の中央部に建つ煉瓦煙突や主屋事務所の前庭を区切る煉瓦塀、主屋事務所と新蔵の間に開く正面門は煉瓦や石を用いた洋風意匠で、和風基調の屋敷構えに彩りを添えている。城下町の歴史的景観の核をなす大規模な近代和風建築である。	建築物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵新蔵		M25／H9改修		建築物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵壱号蔵		T11		建築物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵三号蔵		M40／H13改修		建築物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵四号蔵		M40／H23改修		建築物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵五号蔵		T後期		建築物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵煉瓦(れんが)煙突		M後期		工作物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵煉瓦塀		M後期		工作物	産業2次	1
	末廣酒造嘉永蔵正面門		M後期		工作物	産業2次	1
5	平田家住宅主屋	福島県会津若松市	M後期／T後期・S30代・同50代改修	若松城下の旧武家地にある住宅。主屋は敷地中央に南面して建つ寄棟造り平屋建ての建物で、東西棟の居室部と東に接続する南北棟の座敷からなり、居室部の中心に和洋折衷の応接間を設け、正面に切妻造りの玄関を出す。主屋の正面東端に物品蔵の東蔵、背面西端に蔵座敷の西蔵が接続する。明治・大正期の住宅の構成を伝えるとともに、武家地から発展した近代住宅地の景観を形成している。	建築物	住宅	1
	平田家住宅東蔵		M33		建築物	住宅	1
	平田家住宅西蔵		M8／S30代改修		建築物	住宅	1
6	日本聖公会郡山聖ペテロ聖パウロ教会聖堂	福島県郡山市	S6	市中心部の高台に建つプロテスタント教会で、要所に柱形(はしらがた)を表す外観やシザーズトラスとアーチ梁(はり)を併用した小屋組など優れたゴシック意匠をみせる。設計は教会建築を多く手がけた上林(うえばやし)敬吉。	建築物	宗教	2
7	太田家住宅主屋	福島県南相馬市	T6／S23頃・同45頃・H19改修	旧原町(はらまち)郊外にある地主の住宅。主屋は敷地中央に南面して建つ東面半切妻(はんきりづま)造り、西面入母屋(いりもや)造りの二階建てで、東側面に平屋建ての台所部が張り出す。軒を出桁(だしげた)造りとして隅部の垂木を扇形に配るなど要所を丁寧に仕上げる。伝統形式の平面や構造の近代らしい趣向を加味した豪壮な民家建築である。敷地背面には米蔵と味噌蔵、道具蔵が並び建ち、上層農家の伝統的な構成を伝えるとともに、歴史的な農村景観の核となっている。	建築物	住宅	1
	太田家住宅米蔵		M32／H17改修		建築物	住宅	1
	太田家住宅味噌蔵(みそぐら)		M28		建築物	住宅	1
	太田家住宅道具蔵		M28／H23改修		建築物	住宅	1

	名 称	所在地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
8	天野家住宅主屋	福島県南相馬市	M44／S2改修	旧小高町(おだかまち)郊外にある肝煎(きもいり)を務めた旧家。主屋は敷地中央に南面して建つ入母屋造りの二階建てで、正面に切妻造りの玄関、東側面に台所部、背面に風呂・便所が張り出す。内部は一階の表と二階に上質な座敷を設ける。堂々たる外観をもつ上質な近代和風住宅である。敷地正面の石垣上に米蔵、西寄りに家財蔵の西蔵が並び建ち、格式ある表構えを形成している。主屋の東方に建つ外便所は、吹き寄せ小舞野地(こまいのじ)の軒天井(のきてんじょう)など要所を数寄屋(すきや)風に仕上げる繊細な意匠の附属建物である。敷地正面に開く石造の正門と正面から東側面を区切る鉄筋コンクリート造の通用門・裏門及び塀が、広大な屋敷構えを重厚にまとめる。	建築物	住宅	1
	天野家住宅米蔵		T15		建築物	住宅	1
	天野家住宅西蔵		M前期／S前期改修		建築物	住宅	1
	天野家住宅外便所		T前期		建築物	住宅	1
	天野家住宅正門		S2		工作物	住宅	1
	天野家住宅通用門・裏門及び塀		S2		工作物	住宅	1
9	鈴木家住宅主屋	福島県南相馬市	T後期	旧小高町中心部、旧陸前浜街道(りくぜんはまかいどう)沿いのもと薬局の主屋。街道に北面する店舗の背面に東面して建つ切妻造りの平屋建てで、内部は三室の続き間を設ける。街道沿いの商家の伝統的な構成を伝える町家建築。	建築物	住宅	1
10	群馬県立富岡高等学校御殿(旧七日市藩陣屋正殿)	群馬県富岡市	天保14(1843)／M7改修, S7・同51移築	七日市藩(なのかいちはん)陣屋跡に建つ高校の構内に残る陣屋正殿と中門。もと正殿の御殿は構内東北部に建つ入母屋造りの平屋建てで、北面中央に入母屋造りの式台玄関(しきだいげんかん)を構える。玄関の妻飾りは虹梁大瓶束(こうりょうたいへいづか)を出組(でぐみ)で持ち出すなど御殿に相応しい意匠をみせる。もと中門の黒門は敷地東面に開く大型の棟門で、妻飾りに御殿と共通する細部意匠をみせる。江戸時代の陣屋の様相を伝える貴重な遺構である。	建築物	住宅	2
	群馬県立富岡高等学校御殿黒門(旧七日市藩陣屋中門)		天保14(1843)／M8・T14・S7移築		工作物	住宅	2
11	東京ゴルフ倶楽部クラブハウス	埼玉県狭山市	S38／S47増築, H6改修	入間川(いるまがわ)北岸にあるゴルフ場中心部に建つ。一階鉄筋コンクリート造、二階木造で、丸太を多用した軸部や山小屋風のラウンジなど、建築家アントニン・レーモンドの作風が顕著に表れた円熟期の秀作。	建築物	産業3次	2
12	大島家住宅主屋	埼玉県北足立郡伊奈町(いなまち)	E末期／S34・同63・H25改修	伊奈町の農家主屋で、敷地中央に東面して建つ。寄棟造りのもと茅葺(かやぶ)きで、裏部屋をもつ四間取りの前列上手(かみて)室に床の間、下手(しもて)室に大きな神棚を設けるなど、地方的特色と格式を備えた大型民家。	建築物	住宅	2
13	伊藤家住宅主屋	千葉県柏市	E後期／S前期改修	手賀沼(てがぬま)南方の台地上にある農家。主屋は敷地中央に東面して建つ寄棟造りの茅葺きで、四周を出桁造りとし、土間沿いの表に十八畳の広間、上手に三室の続き間を設けて奥に座敷を設ける平面形式など下総(しもうさ)・上総(かずさ)地方に共通する伝統的な民家建築の特徴をよく示す。主屋上手に渡廊下(わたりろうか)で接続する離れは総二階建てで、上下階に座敷を設け、一階に大きな出窓を設けるなど随所に近代の趣向をみせる。主屋前方の南側には隠居屋と土蔵、北側には牛小屋と井戸上屋が建ち、東葛(とうかつ)地域の伝統的な農家の屋敷構えを伝えている。	建築物	住宅	1
	伊藤家住宅離れ		S前期		建築物	住宅	1
	伊藤家住宅隠居屋		M前期／S前期改修		建築物	住宅	1
	伊藤家住宅土蔵		S前期		建築物	住宅	1
	伊藤家住宅牛小屋		M前期		建築物	住宅	1
	伊藤家住宅井戸上屋		M前期		工作物	住宅	1
14	大多和(おおたわ)家住宅主屋	千葉県長生郡白子町(しらこまち)	E末期／S40頃増築, H26改修	九十九里(くじゅうくり)平野中ほどの集落にある名主(なぬし)屋敷。主屋は敷地中央に南面して建つ寄棟造りの茅葺き(鉄板仮葺き)で、正面西端に入母屋造りの玄関を張り出し、奥に三室の続き間を連ね、土間沿いの表に十二畳の広間を設けるなどの下総・上総地方に共通する伝統的な民家建築の特徴をよく示す。敷地正面には大型の長屋門と穀蔵が並び建ち、旧家の風格ある表構えを形成している。	建築物	住宅	1
	大多和家住宅穀蔵(こくぐら)		E末期／H26改修		建築物	住宅	1
	大多和家住宅長屋門		E末期／H26改修		建築物	住宅	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
15	會田(あいだ)家住宅旧蔵	東京都葛飾(かつしか)区	S3／H29改修	新中川(しんなかがわ)と江戸川(えどがわ)に挟まれたかつての田園地帯にある農家のもと作業場兼貯蔵庫。切妻造りの四周に一間幅の深い下屋をまわすなど江戸近郊の伝統的な蔵の形式をよく留(とど)める。現在は住宅として使用されている。	建築物	住宅	1
16	旧武者小路実篤(むしゃこうじさねあつ)邸主屋	東京都調布市	S30	文豪・武者小路実篤の晩年の自邸で、段丘崖線(がいせん)上に建つ。木造平屋建てで、外観はモルタル大壁で重厚に仕上げつつ、内部は新興数寄屋風で瀟洒(しょうしゃ)にまとめる。戦後和風住宅の好例を示す。	建築物	住宅	2
17	旧氷室(ひむろ)家住宅主屋	神奈川県茅ヶ崎(ちがさき)市	S10／S35・H12増築	茅ヶ崎の沿岸部にある実業家のもと別荘。西半は居間を中心にして開放的に作り、東半は直線的構成のモダンな和風意匠でまとめる。昭和期の住宅思潮と都市近郊の別荘地開発の様相を伝えている。	建築物	住宅	2
18	旧今福家住宅文庫蔵	神奈川県海老名市	弘化4(1847)／M22・S前期・H19改修	名主屋敷跡を整備した公園に残る土蔵と門塙。文庫蔵は外観二階建ての内部三層で、妻側の窓の内戸(うちど)を斜めに取り付ける特異な形式をもつ。表門は一間薬医門(いっけんやくいもん)で、木太い軸部や丁寧な細部意匠に旧家の表構えの格式をみせる。裏門は石造の通用門で、冠木(かぶき)上に「今」をアールヌーヴォー風に図案化した鉄製飾りを載せる。旧家の屋敷構えを伝えている。	建築物	住宅	1
	旧今福家住宅表門及び塙		嘉永6(1853)／M27・T期改修		工作物	住宅	1
	旧今福家住宅裏門		T期		工作物	住宅	1
19	すぎ焼八木(やぎ)店舗	新潟県新発田(しばた)市	S10頃／S15増築、S49・H18改修	市中心部の街路に北面して建つ。切妻造りの総二階建てで、正面西半を後退させて玄関を設ける。銘木を用いた座敷飾りや縁側の色ガラスなど、戦前都市部の店舗兼住宅の様相をよく伝えている。	建築物	産業3次	1
20	肥田野(ひだの)家住宅主屋	新潟県新発田市	T10／S前期・H2・同18改修	新発田市街近郊の旧街道沿いの農家主屋で、敷地前方に東面して建つ。入母屋造りの平屋建てで南端に座敷二室を配し、東南二面に開放的な縁をまわす。旧新発田藩領における民家の近代の展開を示す一例。	建築物	住宅	2
21	旧浅島(あさしま)家住宅主屋	新潟県佐渡市	安政5(1858)／S35移築	市博物館に移築保存された島内の農家主屋と土蔵。旧浅島家住宅主屋は寄棟造り茅葺きで、内部は中央表に十二畳半の広間を取り、上手に座敷を並べる。典型的な島内の伝統民家の好例を示す。旧土屋家住宅土蔵は切妻造り置屋根(おきやね)式の穀物蔵で、島内の伝統的な土蔵の形式を伝える。	建築物	住宅	2
	旧土屋家住宅土蔵		M23頃／S41移築		建築物	住宅	2
22	善良寺本堂	新潟県胎内(たいない)市	寛政6(1794)／M44・S47・同62・H21改修	旧中条町(なかじょうまち)中心部の真宗(しんしゅう)寺院。本堂は入母屋造り、向拝(ごはい)一間付きで、正面は独特な形状の墓股(かえるまた)や躍動感のある龍彫刻の木鼻(きばな)や虹梁(こうりょう)で華やかに飾る。建立年代が明らかで下越(かえつ)地方の江戸後期真宗本堂の好例を示す。庫裏は切妻造りで、正面左端に切妻造りの玄関を出し、三室の続き間からなる書院のほか、小書院や大書院など複数の座敷を備える。下越地方の江戸後期真宗寺院伽藍(がらん)の様相を伝える。	建築物	宗教	2
	善良寺庫裏		天明5(1785)／S前期移築、S55・H18改修		建築物	宗教	1
23	藤木家住宅主屋	新潟県胎内市	E末期／S30代・H18改修	桃崎浜にある北前船主(きたまえせんしゅ)の住宅。主屋は街道に妻面をみせて西面して建つ切妻造り、平屋建ての建物で、道路側に下屋を通して吹き寄せ格子をはめる。内部は表の座敷と土間沿いの茶の間を木部透き漆(うるし)塗りで艶(あで)やかに仕上げる。船主集落の景観の核となる町家建築である。醤油蔵は敷地後方に建つ土蔵造り二階建ての建物で、全体が鞘(さや)で覆われる。地域の伝統産業の様相を留める大型の醸造蔵である。	建築物	住宅	1
	藤木家住宅醤油蔵(しょうゆぐら)		E末期／S42・H2頃改修		建築物	住宅	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
24	富山電気ビルディング本館	富山県富山市	S11／S32増築	富山駅と市中心部を結ぶ幹線道路沿いに建つ、県内初の鉄筋コンクリート造の本格的オフィスビル。本館と新館が角地にL字形に並んで建ち、近代的な都市景観を形成する。長大な外観を、窓や柱形など機能的に必須の要素のみで巧みに構成し、端正にまとめる。設計は富永譲吉。	建築物	産業3次	2
	富山電気ビルディング新館		S31／S38・同40増築		建築物	産業3次	1
25	彦三町家(ひこそまちや)	石川県金沢市	S6頃／H27改修	市中心部の住宅地にあり、街路に北面して建つ。切妻造り妻入り、二階建てで、一階に居室、二階に客座敷を設ける。正面妻のアズマダチの意匠などに伝統形式を踏襲した近代和風住宅である。	建築物	住宅	1
26	平成大野屋本店平蔵(ひらぐら)	福井県大野市	S28／H12改修	敷地西北隅に建つ切妻造り妻入り、平屋建ての土蔵で、柱を筋交いで固め、トラスの小屋組を方杖(ほうづえ)や火打梁(ひうちばり)で補強するなど福井地震後の堅牢(けんろう)な構造技法の好例を示す。洋館と二階蔵は登録済み。	建築物	産業2次	2
27	村松兵助家住宅主屋	福井県大飯郡おおい町	M後期	旧丹後街道(たんごかいどう)に西面して建つ、行商や酒造業を営んだ商家。主屋は間口の広い切妻造りの平屋建てで、正面は出桁造りで両端に袖壁(そでかべ)を出し、全面に下屋を通す。街道の歴史的景観の核をなす大型町家である。主屋の北側には土蔵が妻を街道にみせて建ち、伝統的な商家の屋敷構えを形成している。	建築物	住宅	1
	村松兵助家住宅土蔵		M後期／T前期増築、S60頃改修		建築物	住宅	1
28	熊野出速雄(いずはやお)神社摂社侍従大神社拝殿	長野県長野市	E末期／M10・S54改修	皆神山(みなかみさん)頂に鎮座する神社の摂社拝殿。入母屋造りのもとこけら葺きで、正面に千鳥破風(ちどりはふ)と軒唐破風(のきからはふ)の向拝(ごはい)を付す。内部は下(しも)拝殿と拝殿に分け、背面の突出部に本殿を安置する。彫りが深く力強い虹梁絵様(こうりょうえよう)等の細部意匠に江戸末期の神社建築の特色をよく示す。随神門は境内正面の参道上に建つ切妻造り、もとこけら葺きの八脚門(はっきゃくもん)で、森厳(しんげん)な境内の表構えを華やかに飾る。	建築物	宗教	2
	熊野出速雄神社随神門		E後期／S54改修		建築物	宗教	1
29	典廐寺(てんきゅうじ)閻魔(えんま)堂	長野県長野市	万延元(1860)	川中島(かわなかじま)古戦場近傍にある曹洞宗(そうとうしゅう)寺院。閻魔堂は宝形(ほうぎょう)造りの棧瓦葺きで、四周に裳階(もこし)をまわす。内部には巨大な閻魔像を安置する。舟肘木(ふなひじき)の組物や登り梁風の大疎垂木(おおまばらだるぎ)など独特な形態で、地域の歴史と信仰の様相を物語る。山門は切妻造り棧瓦葺きの四脚門(しきゃくもん)で、3代松代藩主・真田幸道(たま)霊屋(たまや)の表門を移築したもの。良材を多用した丁寧なつくりで、門前景観の格式を高く演出する。	建築物	宗教	1
	典廐寺山門		E中期／M19移築		工作物	宗教	1
30	旧松高産婦人科医院大正館	長野県上田市	T前期	上田市街東部の住宅地にある診療所兼住宅。大正館は正面軒中央の半円アーチや二階窓上のベディメントなど大ぶりの意匠が特徴である地域のランドマークとなる洋館。表門及び塀は大正館正面の敷地境を区切るコンクリート製の門塀で、洋式医院の気品ある表構えを形成している。	建築物	文化福祉	1
	旧松高産婦人科医院表門及び塀		T前期		工作物	文化福祉	1
31	相澤商店店舗	長野県上田市	S10／H9移築	上田市街中心部の小売商店舗。土蔵造りの二階建てで、外観は和風意匠を基調に、下屋軒下の浮き彫りや腰壁のタイル張りなど要所に洋風意匠を加味する。昭和前期の気風を伝える町家建築である。	建築物	産業3次	2
32	小崎(おざき)家住宅土蔵	長野県中野市	M前期／S49改修	千曲川(ちくまがわ)東岸にある牧山(まきやま)集落の名主宅。敷地後方に建つ土蔵は切妻造り置屋根式の家財蔵で、急勾配屋根など地方的特色を備える。長屋門は敷地正面の街道沿いに建つ切妻造り、平屋建ての間口の広い建物で、外壁を大壁で軒裏まで塗り込める。上層農家の屋敷構えの核をなす豪壮な表門である。	建築物	住宅	1
	小崎家住宅長屋門		M前期／S49改修		建築物	住宅	1
33	東京藝術大学山岳部黒沢ヒュッテ	長野県大町市	S35／H10改修	標高1200メートルの尾根上に建つ大学山岳部の山小屋。折板状の片流れ屋根の軒を深く張り出し、南西面に広い開口とテラスを設け、後立山連峰を望む。戦後の登山ブームの一端を示す山岳施設。	建築物	学校	2

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基 準	
34	万平(まんぺい)ホテルアルプス館	長野県北佐久郡 軽井沢町(かるいざわまち)	S11／S48改修	旧軽井沢別荘地の中心部に建つ老舗(しにせ)ホテルの本館。正面は上階の一部を出桁でせり出して異国情緒を表しつつ、本棟(ほんむね)造り風の細部など要所に和風意匠を加味する。山岳リゾートに相応しい意匠のホテル建築。設計は久米権九郎。	建築物	産業3次	2
35	藤田家住宅主屋	岐阜県岐阜市	M45頃／T4移築	岐阜旧城下にある味噌醸造を営んだ商家。主屋は切妻造りの総二階建てで、一列三室型の平面や背面に突出する台所兼醸造場の角屋(つのや)などに岐阜城下の町家の伝統形式をよく示す。主屋後方に建つ土蔵は移築して住宅に改修したものだが、主要な構造部をよく残し、伝統的な蔵の形式を伝える。	建築物	住宅	1
	藤田家住宅土蔵		S4／H15移築		建築物	住宅	2
36	旧宮川家住宅主屋	岐阜県関市	M23頃／S62移築	県博物館に移築保存された旧徳山村の農家主屋。入母屋造りの茅葺きで、広間型の平面や半間毎(ごと)の柱間を板張りとした外壁、土間隅部の紙漉(かみす)き部屋など、美濃地方西部の山村農家の特徴をよく示す。	建築物	住宅	2
37	都筑(つづく)家住宅土蔵	岐阜県下呂市	嘉永3(1850)	飛騨川(ひだがわ)西岸にある羽根(はね)集落の名主宅の土蔵で、主屋後方に建つ。切妻造りの置屋根式で、大径材や登り梁を用いて堅牢につくる。上層農家の伝統的な屋敷構えを形成している。主屋は登録済み。	建築物	住宅	1
38	旧北岡田家住宅離れ	岐阜県揖斐郡大野町(おおのちょう)	M前期／S24・同35改修	根尾川(ねおがわ)西側に屋敷地を構える大地主の住宅。離れは主屋西側に接続する切妻造り棧瓦葺きの平屋建てで、座敷に奥行きのある付書院(つけしょいん)を備え、庭園側に開放的な板間を設けるなど瀟洒かつ端正なつくりである。敷地前方に米蔵、東納屋、後方に道具蔵と北納屋が建ち並び、上層農家の風格ある屋敷構えを形成する。このうち米蔵と道具蔵、北納屋は、明治29年の洪水の教訓から高い玉石(たまいし)積みの石垣上にあって集落内の道路景観で際立った存在感を示す。主屋は登録済み。	建築物	住宅	2
	旧北岡田家住宅米蔵	M37／T後期増築	建築物		住宅	1	
	旧北岡田家住宅道具蔵	M38／S9増築	建築物		住宅	1	
	旧北岡田家住宅東納屋	T後期	建築物		住宅	1	
	旧北岡田家住宅北納屋	S3	建築物		住宅	1	
39	大井川鉄道新金谷駅舎	静岡県島田市	S2頃／H3・同16改修	旧金谷町(かなやちょう)市街東辺(とうへん)にある寄棟造りの木造二階建て、外壁下見板張りの洋風駅舎。本社機能を兼ね、一階を駅務空間、二階を事務空間とする。戦前に盛んに建設された地方鉄道の様相を伝える社屋兼駅舎。	建築物	交通	1
40	爲三郎(ためさぶろう)記念館爲春亭(いしゅんてい)	愛知県名古屋市中区	S9／H7改修	名古屋市街東部の覚王山(かくおうざん)地区にある実業家古川爲三郎の旧別邸。爲春亭は敷地東寄りに東面して建ち、南西側を懸(かけ)造りで庭園に張り出す外観は変化に富む。内部は南側に座敷二室と茶室を雁行(がんこう)に配し、各室とも端正な数寄屋意匠でまとめる。知足庵は敷地西方に建つ、国宝の如庵(じょあん)に着想を得た二畳半台目(だいめ)の茶室で、台形の床の間や落ち天井の点前座(てまえざ)、床の間正面に構えた躰(にじり)口など創意ある意匠で整える。敷地北辺には待合や雪隠が建って落ち着きのある露地空間を構成し、敷地南面に正門、敷地東面に東門を開いて趣のある表構えを演出する。数寄屋基調の意匠で全体をまとめた良質な近代和風建築で、昭和期における実業家の暮らしぶりを伝えている。	建築物	住宅	2
	爲三郎記念館知足庵(ちそくあん)		S11頃／H7移築		建築物	住宅	2
	爲三郎記念館待合		S前期／H7改修		建築物	住宅	1
	爲三郎記念館雪隠(せっちん)		S前期／H7改修		建築物	住宅	1
	爲三郎記念館正門		S前期／H7改修		工作物	住宅	1
	爲三郎記念館東門		S前期／H7改修		工作物	住宅	1
41	真宗大谷派名古屋別院東門及び土堀	愛知県名古屋市中区	E後期／H28改修	市中心部に立地する境内の東面を区切る門堀。東門は切妻造り本瓦葺きの高麗門(こうらいもん)で、両脇の土堀とともに大寺院の風格ある表構えを形成する。戦災を免れて市内に残る希少な江戸時代の遺構。	工作物	宗教	1
42	七所(ななしょ)神社本殿	愛知県名古屋市中区	T前期	市南部に鎮座する神社本殿。一間社流(いっけんしゃながれ)造りの檜皮葺(ひわだぶ)きで、三斗(みつど)の上に肘木(ひじき)を重ねて五斗(いつつど)を並べた組物や波形(なみがた)彫刻の臺股(かえるまた)など、小社ながら細部を丁寧につくる上質な神社建築。	建築物	宗教	2

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
43	豊橋市上水道施設下条(げじょう)取水場旧ポンプ室	愛知県豊橋市	S4／S51改修	昭和初期に建設された豊橋市営として最初の水道施設。市街地北方の豊川東岸にある下条取水場の旧ポンプ室は鉄筋コンクリート造の平屋建てで、外壁を石造風とし、半円アーチの窓回りや軒先をタイルで縁取るなど上品に仕上げる。大江川水道橋は下条取水場と小鷹野浄水場を結ぶ水道道路の一部をなす鉄筋コンクリート造の桁橋で、柱頂部を球形、桁下端をアーチ状にするなど装飾に富み、単調な沿道景観に変化をつける。市街地東部にある小鷹野浄水場の緩速ろ過池は現役鉄筋コンクリート造の水槽で、水槽の縁に花崗岩(かこうがん)を張り、流入口を馬蹄形(ばていけい)にするなど丁寧な作りである。旧ポンプ室は鉄筋コンクリート造の平屋建てで、重量感ある石造風の外観や軒回り等各所に施された幾何学(きかがく)模様の細部装飾が近代浄水場の荘重(そうちょう)な表構えを形成する。小鷹野浄水場の東にある多米配水場の旧配水池は鉄筋コンクリート造、有蓋(ゆうがい)の半地下式長方形水槽で、東西両端の管理用の建屋はタイル張りや尖頭(せんとう)アーチ風の扉口(とびらぐち)など瀟洒に仕上げる。昭和期における上水道施設の様相を伝えている。	建築物	生活関連	1
	豊橋市上水道施設大江川(おおえがわ)水道橋		S3		土木	生活関連	1
	豊橋市上水道施設小鷹野(おだかの)浄水場緩速(かんそく)ろ過池		S4／S6増設		土木	生活関連	1
	豊橋市上水道施設小鷹野浄水場旧ポンプ室		S4／S56改修		建築物	生活関連	1
	豊橋市上水道施設多米(ため)配水場旧配水池		S4		土木	生活関連	1
44	川田(かわた)家住宅主屋	愛知県丹羽郡扶桑町(ふそうちょう)	M24頃／T6移築	木曾川(きそがわ)南岸の南山名(みなみやまな)集落にある農家主屋。町家の移築で外観や平面にその特徴を残すが、表裏を逆転して座敷を正面に向け、二階を蚕室にするなど農家の特徴を併せもつ。近代の農村の展開を示す一例。	建築物	住宅	1
45	旧内田佐平二家住宅主屋	愛知県知多郡南知多町	M5頃／H26改修	知多半島先端の内海港(うつみこう)にある廻船主(かいせんしゅ)の住宅。主屋は敷地中央に南面して建	建築物	住宅	1
	旧内田佐平二家住宅土蔵	知多町	M5頃／H25改修	つ切妻造りの二階建てで、土間沿いに二列二室を配し、二階後方に客座敷を設けるなど知多半島の伝統町家の典型的な形式をもつ。主屋後方に土蔵と隠居屋、前方に表門及び納屋が並び建ち、伝統的な屋敷構えを構成する。このうち隠居屋は切妻造り二階建てで、釣床(つりどこ)付きの座敷を備えるなど廻船主の生活の様相を伝える建物である。隠居屋正面東側の敷地境には軽快な意匠の透塀を立て、隠居屋前庭の添景とする。明治期の有力船主宅の姿をよく留め、港町の歴史的景観の核となっている。	建築物	住宅	1
	旧内田佐平二家住宅隠居屋		M前期／H25改修	居屋前庭の添景とする。明治期の有力船主宅の姿をよく留め、港町の歴史的景観の核となっている。	建築物	住宅	1
	旧内田佐平二家住宅表門及び納屋		M5頃／H23改修		建築物	住宅	1
	旧内田佐平二家住宅透塀		M前期／H25改修		工作物	住宅	1
46	田中家住宅主屋	三重県松阪市	M29／T期・S前期増築、S30頃改修	旧和歌山街道波瀬(はぜ)宿にある脇本陣を務めた旧家。主屋は街道に南面して建つ間口の広い切妻造り二階建てで、正面を出桁造りとして下屋に霧除(きりよ)けを付し、開口部に格子や出格子を並べ、二階の両端に木瓜形(もっこうがた)の虫籠窓(むしこまど)を配するなど堂々たる構えを示す。主屋の東に道具蔵の東蔵、北西に家財蔵の新蔵が建ち、また街道を挟んだ敷地の中ほどには前座敷(洗耳亭〔せんじてい〕)、その前方の街道沿いに表納屋と西納屋が建ち並び、上層商家の伝統的な屋敷構えを伝えている。このうち前座敷は切妻造りの西棟と入母屋造りの東棟からなる上質な数寄屋意匠の客座敷で、櫛田川(くしだがわ)に面する南側を開放的につくり、溪流の眺望を借景に取り込む。敷地境は主屋東側の前庭を区切る表土塀のほか、東土塀、西土塀、南土塀の各塀で区切り、広大な屋敷構えを重厚にまとめる。敷地東南部の崖地を造成した石垣は、高さ8、1メートルの規模で河原石を谷積(たにづ)みにし、城郭を思わせる壮大な景観を形成する。当宿場最大規模を誇る大型の町家建築である。	建築物	住宅	1
	田中家住宅東蔵		M38		建築物	住宅	1
	田中家住宅新蔵		T元／S30頃増築		建築物	住宅	1
	田中家住宅前座敷(洗耳亭)		M16／M40頃増築		建築物	住宅	1
	田中家住宅表納屋		M33		建築物	住宅	1
	田中家住宅西納屋		T期／H2改修		建築物	住宅	1
	田中家住宅表土塀		M35		工作物	住宅	1
	田中家住宅東土塀		M38		工作物	住宅	1
	田中家住宅西土塀		M44		工作物	住宅	1
	田中家住宅南土塀		M後期		工作物	住宅	1
	田中家住宅石垣		M後期		工作物	住宅	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
47	小川文齋家住宅主屋	京都府京都市	E末期／T8頃増築	五条通(ごじょうどおり)に南面して建つ京焼窯元の町家。主屋は表屋造りで、正面を出桁造りとし、二階西側に出格子、東側に太い額縁の虫籠窓を設ける。市街化が進んだ五条坂の歴史的景観を留める貴重な建物である。主屋背面には土蔵と登り窯が建ち、製陶業で繁栄した五条坂の窯元宅の構成を伝えている。	建築物	産業2次	1
	小川文齋家住宅土蔵		E末期		建築物	産業2次	1
	小川文齋家住宅登り窯		M前期		工作物	産業2次	1
48	北浜(きたはま)長屋	大阪府大阪市	T元／S40代・H28改修	土佐堀通(とさぼりどおり)に南面して建つ二軒長屋。正面は土蔵造り風で、一階は玄関にペディメントを配するなど洋風意匠とし、二階は窓に観音扉を備えるなど重厚に仕上げる。開発進む都心部の貴重な歴史的添景。	建築物	住宅	1
49	旧丹治商会社屋	大阪府堺市	M後期／H29改修	市中心部にある、もと煉瓦製造会社の社屋。煉瓦造りの二階建てで、外壁を化粧煉瓦張りとし、四隅に柱形を表す丁寧なつくりで、欠円(けつえん)アーチの縦長窓や軒回りの歯飾りなど瀟洒な意匠でまとめる。敷地正面は門及び煉瓦塀で区切り、社屋とともに明治期の街路景観を伝えている。	建築物	産業3次	2
	旧丹治商会門及び煉瓦塀		M後期／H29改修		工作物	産業3次	1
50	西山家住宅主屋	大阪府豊中市	T元	阪急岡町(おかまち)駅近傍の住宅地にある専用住宅。主屋は敷地北寄りに北面して建つ。平屋建ての接客部と二階建ての居室部からなり、接客と生活の動線を明快に分けるなど近代住宅の一類型を示す。敷地正面を区切る正門及び高塀が閑静な住宅地の佇(たたず)まいを形成する。離れ及び待合ほか3棟は登録済み。	建築物	住宅	2
	西山家住宅正門及び高塀		T元		工作物	住宅	1
51	田中家住宅主屋	大阪府枚方(ひらかた)市	M20	天野川(あまのがわ)西側の丘陵上にある地主の住宅。主屋は敷地中央に南面して建つ入母屋造り本瓦葺きで、正面は虫籠窓を設けて袖壁を付し、内部は三列に室を配し、上手列の二室を落ち棟(むね)とするなど北河内(きたかわち)地域の民家の伝統形式を伝える。離れは敷地東南隅に建つ座敷棟で、六畳の主室に端正な意匠の座敷飾りを備える。敷地の北辺に道具蔵、南辺(なんぺん)に米蔵が建ち、旧家の風格ある屋敷構えを形成する。中門は前庭と主庭を区切り、庭園の添景ともなる丁寧なつくりの庭門(にわもん)、長屋門は敷地南面に建つ、旧家の表構えの格式を整える正門である。明治期の姿をよく留める大型の民家建築で、歴史ある集落景観の核となっている。	建築物	住宅	1
	田中家住宅離れ		M40頃		建築物	住宅	1
	田中家住宅道具蔵		M8		建築物	住宅	1
	田中家住宅米蔵		M前期／S40頃改修		建築物	住宅	1
	田中家住宅中門		M中期／H10改修		工作物	住宅	1
	田中家住宅長屋門		M前期／H元改修		建築物	住宅	1
52	大將軍湯	大阪府泉佐野市	S前期	市中心部の共同浴場。表棟は正面に唐破風(からはふ)の玄関を構え、左右塀の腰をタイル張りとする。浴室棟は吹き抜けの一室で、浴槽や床に花崗岩を用いるのが珍しい。戦前の銭湯建築の好例を示す。	建築物	文化福祉	2
53	和田家住宅主屋	大阪府河内長野(かわちながの)市	M前期／S49頃改修	市中心部にある農家主屋。切妻造り茅葺きの両側に本瓦葺きの落ち棟が接続する。内部は北に土間、南に前後二列各三室を配し、上手に座敷二室を設ける。大和棟(やまとむね)の大型民家で集落の象徴的存在。	建築物	住宅	1
54	旧岡方(おかがた)倶楽部(小物屋会館)	兵庫県神戸市	S2	兵庫津(ひょうごづつ)旧市街にある集会所。鉄筋コンクリート造三階建てで、正面のみ一階石造風、二階以上タイル張り風に仕上げ、中央部の壁面を突出して正面性を強調する。昭和前期の趣向を伝える洋風建築。	建築物	文化福祉	2
55	真宗大谷派姫路船場(せんば)別院本徳寺行在所(あんざいしょ)	兵庫県姫路市	E末期／M18・S8改修、H23移築	境内西辺(せいへん)に南面して建つ明治天皇の行在所となった御殿。内部の中心をなす玉座の間は付書院に天袋(てんぶくろ)と違い棚を配した奇抜な意匠をもつ。端正な意匠と造作で整えられた寺院附属の住宅建築。	建築物	宗教	2
56	教育大学前の町家	奈良県奈良市	S15／H27改修	奈良町(ならまち)東南部に建てられた貸家群の一つ。切妻造りの平屋建てで、路地に妻面をみせて建つ。内部は二列計五室を配し、座敷に釣床(つりどこ)や平書院(ひらしょいん)を備える。昭和前期の貸家住宅の一形式を示す。	建築物	住宅	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
57	木奥(きおく)家住宅巽蔵(たつみぐら)	奈良県奈良市	弘化2(1845)／S32頃・H24改修	元興寺(がんごうじ)塔跡の西側にある町家の主屋側面に建つ土蔵。外壁は漆喰(しっくい)塗で、二階妻面は窓庇(まどびさし)や蟬羽(けらば)まで塗り込めて丁寧(ていねい)に仕上げる。街路沿いに主屋と並び建ち、町家の表構えを構成している。主屋は登録済み。	建築物	住宅	1
58	池川家住宅主屋	奈良県奈良市	S42／H8・同24改修	富雄川(とみおがわ)沿いの田園地帯にある専用住宅。主屋は敷地南寄りに南面して建つ。入母屋屋根が輻輳(ふくそう)する変化に富む外観で、玄関や座敷には網代(あじろ)天井など数寄屋意匠を取り入れる。主屋背面に建つ離れは二室の続き間からなり、床・床脇(とこわき)・付書院を備えた座敷飾りや欄間彫刻、次の間北面の花頭窓(かとうまど)など趣向を凝らす。敷地の東側に建つ東蔵、西北隅に建つ西蔵も丁寧(ていねい)なつくりで、昭和期における和風住宅の構成を伝えている。	建築物	住宅	1
	池川家住宅離れ		S前期／H8改修		建築物	住宅	1
	池川家住宅東蔵		S前期／H22改修		建築物	住宅	1
	池川家住宅西蔵		S前期／H8・同22改修		建築物	住宅	1
59	瀬戸家住宅主屋	和歌山県御坊市	T後期	市東部の日高川(ひだかがわ)西岸にある旧家。主屋は敷地東寄りに南面して建つ入母屋造りの二階建てで、西側に角屋を出す。内部は一階に三列計七室、二階に座敷や洋室を設ける。良材を用いた丁寧(ていねい)なつくりで、和歌山県中部における近代和風住宅の好例を示す。主屋西側に並んで建つ座敷は入母屋造りの平屋建てで、内部は二室の続き間からなり、重ね扇を透かし彫りにした欄間など華やかな意匠をもつ。敷地後方には旧女中部屋及び風呂、文庫蔵、穀蔵、西蔵が並び建ち、道路に面した屋敷背面の構えを重厚に整える。敷地東南部を区切る表門及び塀は主屋正面東隅に接続し、主屋とともに旧家の風格ある表構えを構成する。集落の歴史的景観の核をなす大規模な和風住宅である。	建築物	住宅	2
	瀬戸家住宅座敷		S前期／S35頃増築		建築物	住宅	2
	瀬戸家住宅旧女中部屋及び風呂		T後期		建築物	住宅	1
	瀬戸家住宅文庫蔵		T後期		建築物	住宅	1
	瀬戸家住宅穀蔵		天保13(1842)／T後期移築		建築物	住宅	1
	瀬戸家住宅西蔵		T後期		建築物	住宅	1
	瀬戸家住宅表門及び塀		T後期		工作物	住宅	1
60	川口家住宅主屋	和歌山県有田郡	T4	有田川南岸の平野部にある農家。主屋は敷地後方に南面して建つ。切妻造りの平屋建てで四周に下屋をまわし、屋根瓦に紀伊地方特有の丸棧瓦(まるさんがわら)を用いる。内部は二列計六室を配し、小屋裏を物置とする。建築年代が明らかで和歌山県北部の近代和風住宅の指標となる建物である。主屋正面西隅(にしすみ)に接続する応接間は切妻造りの洋瓦葺きで、外壁を色モルタル吹き付けとし、内部の応接室に背の高いガラス戸や大理石製暖炉型を備えるなど戦後期の独立洋風応接室の一例を示す。主屋の北側には二階建ての離れ、東側には平屋建ての納屋が建ち、離れと納屋の間の敷地境を区切る土塀とともに、伝統的な蜜柑(みかん)農家の屋敷構えを伝えている。	建築物	住宅	2
	川口家住宅応接間	有田川町(ありたがわちょう)	S43		建築物	住宅	2
	川口家住宅離れ	有田川町(ありたがわちょう)	T前期		建築物	住宅	1
	川口家住宅納屋		S前期		建築物	住宅	1
	川口家住宅土塀		T前期		工作物	住宅	1
61	長田神社本殿	鳥取県鳥取市	E後期／T13移築	鳥取城南隣の山麓に鎮座する鳥取藩主・池田家の氏社。本殿は境内奥(おく)に西面して建つ。入母屋屋根の正面に千鳥破風(ちどりやぶかぜ)を付け、軒唐破風(のきからはふ)付きの向拝(ごはい)を設けた外観で、軒回りは支輪(しりん)や二軒繁垂木(ふたのきしげだるき)を用いて軒を深くつくり、向拝の打越垂木(うちこしだるき)を緩やかに起(むく)らすなど優雅な造形の社殿である。本殿正面に接続する幣拝殿は、入母屋造り平入りの拝殿の背面に入母屋造りの幣殿を突出する。幣殿と本殿の間に開く中門、本殿の四周を結界する透塀とともに、本殿周辺の景観を格調高く整える。本殿の北側に入母屋造り平屋建ての神饌所(しんせん)（仮殿）、境内の正面に薬医門(やくいもん)形式の神門が建ち、森厳な境内の景観を引き締める添景(てんけい)となっている。神門前方の社務所近傍には切妻造り妻入りの祈祷殿と切妻造り四方吹き放しの手水舎を配し、門前の歴史的景観を形成している。	建築物	宗教	2
	長田神社幣拝殿		E後期／T13移築		建築物	宗教	1
	長田神社中門		T13		工作物	宗教	1
	長田神社透塀		S7		工作物	宗教	1
	長田神社神饌(しんせん)所（仮殿）		T4／T13移築		建築物	宗教	1
	長田神社神門		S10		工作物	宗教	1
	長田神社祈祷殿		S34／H19改修		建築物	宗教	1
	長田神社手水舎(てみずしゃ)		S4		工作物	宗教	1
62	高田家住宅主屋	鳥取県鳥取市	E末期／M25・H11改修、S前期増築	旧鹿野(しかの)往来西端に北面して建つ酒造販売を営んだ町家主屋。切妻造り二階建てで、正面に幅一間の奥行きのある下屋を設け、格子を並べる特徴的な表構えが伝統的な街道景観を形成している。	建築物	住宅	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基準	
63	旧小倉家住宅主屋	鳥取県倉吉市	S11／S50頃改修	旧八橋(やばせ)往来沿いに北面して建つ乾物(かんぶつ)販売を営んだ商家。主屋は切妻造りの総二階建てで、正面二階の大きな掃き出し窓や手摺(てす)りの意匠などに昭和前期の傾向が現れている。旧往来と川が交差する角地にあつて、主屋背面に建つ土蔵とともに商家町の歴史的景観を形成している。	建築物	産業3次	1
	旧小倉家住宅土蔵		T5頃／S50頃改修		建築物	産業3次	1
64	金平(かねひら)家住宅主屋	鳥取県東伯郡琴浦町(ことうらちょう)	M18／S50・同51改修	大山(だいせん)裾野の田園地帯にある農家主屋。敷地中央に西面して建つ寄棟造り茅葺きで、内部に二列計五室を配し、上手表に座敷を設ける。伯耆(ほうき)地方平野部における伝統的な農家建築の形式を示す。	建築物	住宅	2
65	蚊屋島(かやしま)神社本殿	鳥取県西伯郡日	M元／H17改修	日野川(ひのがわ)下流にひらけた箕蚊屋(みのかや)平野の中央部に鎮座する地域の産土神(うぶすながみ)をまつる神社。本殿は境内後方に建つ正面側面とも三間の切妻造り妻入りで正面側柱を角柱とし、内部を外陣、内陣、内々陣に分ける。外観は出雲地方にみられる大社(たいしゃ)造り風とする独特の形式の大型社殿である。本殿の正面に接続する幣殿及び拝殿は入母屋造り平入りの拝殿正面に入母屋造り軒唐破風(のきからはふ)付きの向拝(ごはい)、背面に両下(りょうさ)げ造りの幣殿を突出する。向拝を中心に装飾を豊かに飾り、社頭(しゃとう)景観を華やかに整える。拝殿の東側面には神饌所及び渡廊が接続し、機能的な整備が図られた神社の近代化の一端を示している。このほか拝殿前方に参道を挟んで建つ神楽殿と宝庫(仮殿)、本殿の東西に対置する境内社の豊受社と天神社、境内正面に開く三間一戸八脚門(さんけんいっとはっきゃくもん)の随神門が一体となって、明治期に整備された近代的な境内空間を構成している。	建築物	宗教	1
	蚊屋島神社幣殿及び拝殿	吉津村(ひえづそん)	天保4(1833)／M元・同33改修		建築物	宗教	1
	蚊屋島神社神饌所及び渡廊(わたろう)		M33／S51改修		建築物	宗教	1
	蚊屋島神社神楽殿		M33／S51増築		建築物	宗教	1
	蚊屋島神社宝庫(仮殿)		M33／S51・H17改修		建築物	宗教	1
	蚊屋島神社豊受(とようけ)社		M元／S51改修		建築物	宗教	1
	蚊屋島神社天神(てんじん)社		M元／S51改修		建築物	宗教	1
	蚊屋島神社随神門		M33／S51・H17改修		建築物	宗教	1
66	旧中山家住宅主屋	岡山県倉敷市	T3頃	高梁川(たかはしがわ)東岸の丘陵南麓にある実業家の住宅。主屋は敷地中央に南面して建つ入母屋造りの平屋建てで、屋根の周囲に深い軒の下屋をまわし、正面に入母屋造りの玄関を出す。内部は中廊下を通して前後に座敷を並べ、十五畳の表座敷に大ぶりの座敷飾りを備える。良材を用いた上質な造作をもつ豪壮な和風住宅である。主屋の西側に接続する離れ屋及び内蔵は、客座敷である瀟洒な離れ屋と家財蔵である重厚な内蔵を連結した特色ある附属建物。敷地後方の高い石積み基礎上に土蔵造り外壁黒漆喰塗りの中蔵と米蔵が並んで建つほか、敷地正面には間口が27メートルに及ぶ長大な長屋門が建ち、重厚な屋敷構えを形成している。	建築物	住宅	2
	旧中山家住宅離れ屋及び内蔵		T3頃		建築物	住宅	1
	旧中山家住宅中蔵		T3頃		建築物	住宅	1
	旧中山家住宅米蔵		T3頃		建築物	住宅	1
	旧中山家住宅長屋門		T4頃		建築物	住宅	1
67	仲崎(なかざき)家住宅主屋	岡山県瀬戸内市	T6頃	備前(びぜん)福岡の地主宅の主屋。入母屋造りの総二階建てで、四周に下屋をまわす。内部は一階に前後二列各三室を配し、二階に座敷や洋室を設ける。内外に優れた造作を施し、集落景観の核となっている。	建築物	住宅	1
68	旧赤坂尋常高等小学校校舎	岡山県赤磐市	M43／S48移築	久米南町(くめなんちょう)にあった小学校校舎を移築したもの。木造、寄棟造りの二階建てで、玄関のアーチ状装飾や小壁の櫺(たすき)状意匠、屋根上の円形窓などが学校建築を多く手がけた江川三郎八(さぶろうはち)の関与をうかがわせる。	建築物	学校	2
69	金光教教学研究所客殿	岡山県浅口市	S5	金光町(こんこうちょう)市街南部の丘上にある迎賓施設。客殿は敷地中央に西面して建つ。入母屋造りの四周に下屋をまわし、内部は中廊下を通して椅子坐(いすざ)式の座敷4室を設ける。近代の設計手法と伝統木造技術が高度に調和した昭和期和風建築の好例を示す。客殿西面に玄関を兼ねる客殿付属舎、西面南側に寄棟造りの二階建て塔屋付きの洋館が渡廊下を介して接続し、格調高い和洋館併設の表構えを形成する。	建築物	宗教	2
	金光教教学研究所客殿付属舎		S5		建築物	宗教	1
	金光教教学研究所洋館		S5		建築物	宗教	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基準
70	奥津荘(おくつそう)本館	岡山県苫田郡鏡野町(かがみのちょう)	S10頃／S30頃・H16改修	奥津温泉中心部にある総二階建ての木造旅館。唐破風の玄関上に大屋根の妻面を重ね、一階全面に並んだ格子や出桁造りの深い軒など立体感のある外観で、温泉街の歴史的景観の核をなしている。	建築物	産業3次	1
71	旧片野製パン所	広島県府中市	S9／H17改修	上下町(じょうげちょう)本通りの角地に建つもと飲食店舗。モルタル大壁の一階にアーチ窓、二階に縦長窓を並べ、隅部の柱形や軒蛇腹(のきじゃばら)、開口部のレリーフなどで豊かに飾る。街道景観のアイストップとなっている。	建築物	産業3次	1
72	榎野(えの)家住宅主屋	広島県東広島市	M2頃／S55頃改修	西条(さいじょう)旧市街に隣接する旧土与丸村(どよまるそん)境にある町家主屋で、旧西国(さいごく)街道に北面して建つ。切妻造りの二階建てで、西条地域特有の意匠の出格子を備えた表構えが伝統的な街道景観を形成している。	建築物	住宅	1
73	伊原(いはら)家住宅主屋	広島県東広島市	T5頃／S30頃改修	白市(しらいち)中心部にある地主の住宅。主屋は街路に北面して建つ入母屋造り妻入りの二階建てで、随所に趣向を凝らした造作を施す。入母屋の小棟を重ね、繊細な格子が並ぶ表構えが特徴的な大型町家である。敷地後方に建つ茶室は野趣(やしゅ)に富む数寄屋意匠で、旧家の近代の暮らしぶりを伝える。主屋の正面西側を区切る門及び塀は、放射状の格子欄間や楕円形(だえんけい)窓に和風意匠の近代的な創意が表れている。	建築物	住宅	1
	伊原家住宅茶室		T前期／S50頃改修		建築物	住宅	1
	伊原家住宅門及び塀		T5頃		工作物	住宅	1
74	赤間神宮水天門及び回廊	山口県下関市	S32／H2増築	壇ノ浦(だんのうら)を望む境内正面に建つ竜宮造りの楼門。鉄筋コンクリート造で上層の軸部や組物等を木造とし、古典的な意匠でまとめる。特異な形式と鮮やかな色調で、関門(かんもん)海峡のシンボルとなっている。	建築物	宗教	1
75	白石(しらいし)家住宅主屋	山口県防府市	T7	市中心部にある呉服商の住宅。主屋は敷地中央に建つ入母屋造りの総二階建てで、茶室や二階座敷は自由な造形の数寄屋意匠でまとめ、南に張り出す寄棟造りの大座敷に大ぶりの座敷飾りを備える。京大工による和風意匠の濃淡を巧みに使い分けた近代和風建築の優品である。敷地後方西寄りには呉服蔵、敷地前方東寄りには道具蔵及び食物蔵が建ち、老舗の格式ある屋敷構えを形成している。	建築物	住宅	2
	白石家住宅呉服蔵		M21／H27改修		建築物	住宅	1
	白石家住宅道具蔵及び食物蔵		M21頃		建築物	住宅	1
76	松室大橋	山口県周南市	T9	市北部の錦川上流部にかかるトラス橋と桁橋からなる道路橋。橋台と橋脚は石張りとし、トラス橋はワーレントラスに垂直材を付加して補強する。大正時代の橋梁(きょうりょう)技術を伝える市内現存最古の鋼橋。建設時の原位置に現存する現役の鋼製トラスの車道橋としては我が国でもっとも古い。	土木	交通	2
77	前田商店店舗兼主屋	徳島県三好(みよし)市	S20頃	市南端部の山中の街道沿いに西面して建つ日用品を扱った商家主屋。総二階建ての店舗部の正面北端に玄関を構え、北側に平屋建ての居室部が取り付く。山間集落の歴史的景観を形成している。	建築物	産業3次	1
78	古本(ふるもと)家住宅店舗兼主屋	徳島県三好市	M25頃／M後期移築	市西部の山村にある地主の住宅。店舗兼主屋は街道沿いに南面して建つ。東西に長い建物で、東半を切妻造りの店舗部、西半を入母屋造りの居室部とし、中央に玄関を構える。山村の地主層の暮らしを伝える大型民家である。敷地西南隅に土蔵、店舗兼主屋西側に庭門及び塀が建ち、街道沿いの歴史的景観を形成している。旧郵便局は敷地東南隅に建つ平屋建て陸屋根(ろくやね)、外壁人造石洗い出しの建物で、出入口や窓枠など細部をアール・デコ風とする。昭和初期の地方局舎の様相を伝えている。	建築物	産業3次	2
	古本家住宅土蔵		S前期		建築物	産業3次	1
	古本家住宅庭門及び塀		S前期		工作物	産業3次	1
	古本家住宅旧郵便局		S3		建築物	官公庁舎	1

	名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
79	倉員(くらかず)家住宅主屋	福岡県八女(やめ)市	M18／S42頃改修	旧北川内村(きたがわうちむら)中心部にある地主の住宅。主屋は敷地中央に南面して建つ総二階建てで、正面東半を張り出して矩(かね)折れに入母屋屋根をかける。内部は二列三室を配し、表に座敷を並べる。良材を多用した上質なつくりの和風住宅である。主屋後方に接続する離れは土蔵造りの平屋建てで、三室を配し東端を座敷とする。床組を敷地背面の石垣上から張り出してつくり、広い床下空間を確保する。敷地前方には土蔵と納屋が主屋前庭を囲んで建ち、山間部の農家の伝統的な構成を伝えている。	建築物	住宅	1
	倉員家住宅離れ		M42／S63改修		建築物	住宅	1
	倉員家住宅土蔵		M24		建築物	住宅	1
	倉員家住宅納屋		M9		建築物	住宅	1
80	香月(かづき)家住宅主屋	佐賀県嬉野市	M前期／S20頃・同40頃・H8改修	志田焼(しだやき)産地西山の窯元の主屋で、路地に南面して建つ。入母屋造り妻入りの両側に下屋を付し、正面に下屋を通す。内部は二列四室で上手奥に座敷を設ける。九州北部にみられる伝統町家と同形式の民家。	建築物	住宅	2
81	西海橋(さいかいばし)	長崎県佐世保市、西海市	S30	西彼杵(にしそぎ)半島北端の海峡にかかる道路橋。トラスのアーチ断面は末広がり形状で現代的な軽快さと古典的な安定感をあわせもつ。建設時東洋一の支間長(しかんちょう)を誇った高度な橋梁(きょうりょう)技術を示す大規模鋼橋。	土木	交通	2
82	シャルトル聖パウロ修道女会八代修道院煉瓦塀	熊本県八代市	T8	市中心部にある修道院の敷地境を区切る煉瓦塀。規則的に柱形をつくり出し、二段の蛇腹や切妻屋根も煉瓦でつくる。開発が進む中心市街地の歴史的景観を伝える希少な遺構。記念館は登録済み。	工作物	宗教	1
83	旧豊予(ほうよ)要塞司令官官舎	大分県大分市	T15頃／H29改修	佐賀関(さがせき)の要塞司令部跡の裏山中腹に東面して建つ。木造平屋建ての正面北端にコンクリート造風の玄関付き洋館を設け、背面に別棟を延ばす。旧陸軍の仕様を示す和洋館併設の上級官舎建築。	建築物	官公庁舎	2
84	とまや店舗兼主屋	大分県杵築(きつき)市	M8頃／S62移築	杵築旧城下の街路に北面して建つ、もと呉服商主屋。入母屋造り妻入りで、正面は上下階に持送(もちおくり)付きの出桁で軒を出し、二階は軒先まで塗り込める。伝統形式の町家で、城下町の景観を伝えている。	建築物	産業3次	1
85	古澤醸造店舗兼主屋	宮崎県日南市	T2頃／T12頃増築、H15改修	大堂津(おおどうつ)中心部にある醸造業を営む商家。店舗兼主屋は街路に西面して建つ寄棟造りの二階建てで、一階正面は黒漆喰塗大壁とし、戸袋まで塗り込めた重厚なつくりとする。南側に接続する入母屋造りの座敷棟の正面北端に玄関を構え、内部には端正な意匠の座敷のほか創意ある意匠の便所や浴室を設ける。醸造業で栄えた町の様相を伝える大型町家である。店舗兼主屋背面に麹室・検定室及び作業場と瓶詰操作場、その奥に仕込蔵の一号蔵と二号蔵が建ち、伝統的な醸造施設を構成している。店舗兼主屋正面の南側には表門及び塀が接続し、主屋とともに街路沿いの歴史的景観を形成している。	建築物	産業2次	1
	古澤醸造麹室(こうじむろ)・検定室及び作業場		M25頃／S30頃増築、S36改修		建築物	産業2次	1
	古澤醸造瓶詰(びんづめ)操作場		S前期		建築物	産業2次	1
	古澤醸造一号蔵		M25頃／H15改修		建築物	産業2次	1
	古澤醸造二号蔵		M後期／S50代・H15改修		建築物	産業2次	1
	古澤醸造表門及び塀		T12頃		工作物	産業2次	1

注

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの，2は造形の規範となっているもの，3は再現することが容易でないもの。